

北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター & 北海道新聞社
共同主催特別企画

沖縄基地問題と 憲法を 北海道で考える

落ち着く先の見えない沖縄の米軍普天間基地問題。深まる本土と沖縄の亀裂。日本はいまどこに向かおうとしているのか。いよいよ議題に上り始めた憲法改正。日米安保、自衛隊、そして平和と繁栄。私たちは今後、地域の暮らしをどのように守っていくのか。日本の「くにのかたち」を揺り動かす内外のチャレンジを、沖縄の基地問題に詳しいジャーナリストと研究者とともに、北海道から日本のあり方を考える。

パネリスト

屋良朝博 (フリージャーナリスト・元沖縄タイムス記者)

野添文彬 (沖縄国際大学)

斎藤正明 (北海道新聞記者)

司会

岩下明裕 (北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター)

会場 紀伊國屋書店 札幌本店 1階インナーガーデン
(札幌市中央区北5条西5丁目 sapporo55ビル)

主催 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター

共催 北海道新聞社

お問合せ



北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター

〒060-0809 札幌市北区北9条西7丁目

電話 | 011-706-2388 (直通) ※土日祝日を除く FAX | 011-706-4952

E-MAIL | src@slav.hokudai.ac.jp URL | http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/

日時

9月22日(木)
13:00-15:00

入場無料・参加自由